

既存試料・情報の提供に関する情報公開について

西暦 2022 年 7 月 11 日作成

下記の研究機関への既存試料・情報の提供は、病院長の許可を得て実施するものです。

また、当該研究は提供先の研究機関の倫理委員会にて承認され研究機関の長からの許可を得ています。

インフォームド・コンセントを受けない場合において、「人を対象とした生命科学・医学系研究に関する指針」に基づき、以下の通り情報公開いたします。

この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また、患者さんのプライバシーの保護については法令等を遵守して研究を行います。ご自身のデータについて、本研究への利用を望まれない場合には、担当責任者にご連絡ください。

研究課題名	一般社団法人 National Clinical Database における手術・治療情報データベース事業
既存試料・情報の提供先	研究代表者：一般社団法人 National Clinical Database 代表理事 瀬戸 泰之 住所：〒100-0005 東京都千代田区丸の内 1-8-3 丸の内トラストタワー本館 20 階 URL： http://www.ncd.or.jp/
研究期間	倫理委員会承認後～2024 年 12 月 31 日
提供責任者及び提供者	診療部 救急科 室長 田中 礼一郎
既存試料・情報の収集期間	2011 年 1 月 1 日から 2024 年 3 月 31 日
研究対象者	2011 年 1 月 1 日から 2024 年 3 月 31 日までの間に、岡山旭東病院において一般外科手術の治療をした方及び、心血管疾患に対するカテーテル治療を行った方。
研究の意義と目的	日本全国の手術・治療情報を登録し、集計・分析することで医療の質の向上に役立て、患者さんに最善の医療を提供することを目指すプロジェクトで、全国レベルでの医療水準や適正な専門医の配置、手術や治療を受けた方の予後などを明らかにし、医療の質向上を目指す。また、よりよい専門医制度のあり方を検証していくことを目的とする。
研究の方法	倫理委員会承認日から 2024 年 3 月 31 日までの間に、岡山旭東病院において、一般手術をした方及び、心血管疾患に対するカテーテル治療をした方の診療で得られた情報を研究機関へ提供する。
提供する試料・情報	性別、受傷時年齢、生年月日、救急搬送歴、外来手術や緊急手術の有無、日常の診療で行われている検査や治療の契機となった診断、手術等の各種治療やその方法、短期および長期の経過、医事請求情報 等
個人情報の保護	特定の個人を識別する情報を削除して、個人情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。この研究に使用した情報は、研究の中止または研究終了後 5 年間、岡山旭東病院 診療情報管理室で保存し、電子情報はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他紙媒体の情報は施錠可能な保管庫で保管します。
試料・情報の利用または他の研究機関への提供の停止について	患者さんまたはその代理人のご希望により、患者さんが識別される試料・情報の他の研究機関への提供を停止することができます。試料・情報の提供の停止を希望される方は下記の問い合わせ先までお申し出ください。
問い合わせ先	公益財団法人 操風会 岡山旭東病院 連絡先(電話番号) 086-276-3231(平日:9 時～17 時) 研究担当責任者(一般外科治療): 診療部 救急科 室長 田中 礼一郎 研究担当責任者(心血管カテーテル治療): 診療部 循環器内科 部長 吉岡 亮